論文の種類：原著（研究報告）・症例報告・総説・短報・調査 **（どれかを残して下さい）**

表題**（原則として略語を用いないこと）**

英文タイトル

著者名**（ふりがな、英語名）**

所属機関名**（研究室名，教室名、英語記載を含む）**

簡潔表題**（25字以内）**

代表者の連絡先

名前：

所属：

住所：

電話：

FAX：

E-mail address：

Key words**（5個以内，原則日本語に英語を付記，英文キーワードABC 順に配列し記載）**

１．

２．

３．

４．

５．

原稿中の略語**（全綴り明記し、ABC 順に配列し記載）**

和文抄録**（450字以内）**

英文抄録**（200 words前後，ネイティブの校閲を受けた上で投稿すること）**

本文**（以下、引用文献含め8000字以内、本テンプレートで10頁以内）**

利益相反に関する開示

引用文献**（投稿規定の書式を遵守して下さい）**

1.

**引用文献記載上の注意**

ご投稿時に間違いが多い箇所を　　で囲っています。投稿前に必ずチェックして下さい。

**英文誌**

Lovell DJ, Giannini EH, Reiff A~~,~~ Cawkwell GD, Silverman ED, Nocton JJ, Stein LD, Gedalia A, Ilowite NT, Wallace CA, Whitmore J, Finck BK. Etanercept in children with polyarticular juvenile rheumatoid arthritis. Pediatric Rheumatology Collaborative Study Group. The New England Journal of Medicine 2000 Mar 16;342~~(11)~~:763-69.

* 著者名は3名までは全員を，4名以上の場合は筆頭者1名を書きet‌ al．を付ける．
* 英文誌名の省略方法は国際基準（バンクーバー方式）に準拠する．
* 年（西暦のみ記載、「月」は不要），巻（「号」は不要），頁（開始）-頁（終了）（終了ページの番号は省略しない）．

**正しい記載**

1. Lovell DJ, et al. Etanercept in children with polyarticular juvenile rheumatoid arthritis. Pediatric Rheumatology Collaborative Study Group. N Engl J Med 2000;342:763-769.

**和文誌**

小田島 安平, 佐藤 浩一, 河原 秀俊, 岩田 富士彦, 原 光彦, 椿 俊和, 永山 洋子, 鳥羽 剛．アレルギー疾患児の体脂肪率の検討．日小ア誌1996；10(4)：491-6.

* 著者名は3名までは全員を，4名以上の場合は筆頭者1名を書き，「他」を付ける．
* 和文雑誌名は省略しない．
* 巻（「号」は不要），頁（開始）-頁（終了）．（終了ページの番号は省略しない）．

**正しい記載**

1. 小田島 安平，他．アレルギー疾患児の体脂肪率の検討．日本小児アレルギー学会誌1996；10：491-496.